



# 先達地区土石流災害 の対応と復旧

平成26年11月18日  
秋田県 仙北市

1

## 発 表 項 目

- 1 仙北市の概要
- 2 土石流災害の概要
- 3 土石流災害の対応と復旧
- 4 土石流発生現場の安全  
確保体制



# 仙北市の概要

3

## 仙北市の概要

### 1 自然・地理的条件

仙北市は、秋田県の東部中央に位置し、岩手県と隣接している地域で、市のほぼ中央に水深が日本一の田沢湖があり平成22年12月西湖でクニマスが発見されたことでも有名になりました。また、東に秋田駒ヶ岳、北に八幡平、南に仙北平野が開けています。地域の約8割が森林地帯で、奥州山脈から流れる河川（玉川・桧木内川）は、仙北地域の水源となっています。



### 2 仙北市の誕生

仙北市は、平成17年9月20日に旧田沢湖町、旧角館町、旧西木村が合併し、仙北市としてもうすぐ10年目を迎えようとしています。人口は約28,800名で、観光産業をはじめとする林業・農業が盛んな市です。

### 3 仙北市の歴史と文化

幾多の変遷を経て、1394年頃から戸沢氏がこの地を治めはじめ、関ヶ原の戦い後、戸沢氏が常陸へ国替えとなり、その代わりに常陸の佐竹氏が入城し、以来明治の幕藩体制が終了するまで佐竹氏の時代が続きました。角館の武家屋敷は、江戸時代の武家屋敷の風情を今に残し、「みちのくの小京都」として、枝垂桜の映える名所地。

### 4 自然災害の歴史

仙北市の主な災害は、明治29年の陸羽地震・大正3年の仙北（強首）地震、昭和35年の田沢湖大水害、昭和45年の秋田駒ヶ岳の噴火及び平成25年の先達供養佛の土石流災害があります。その他、秋田県内でも有数の豪雪地帯で、近年人的被害を伴う雪崩被害も2件発生しています。

4



# 先達地区土石流 災害の概要



5

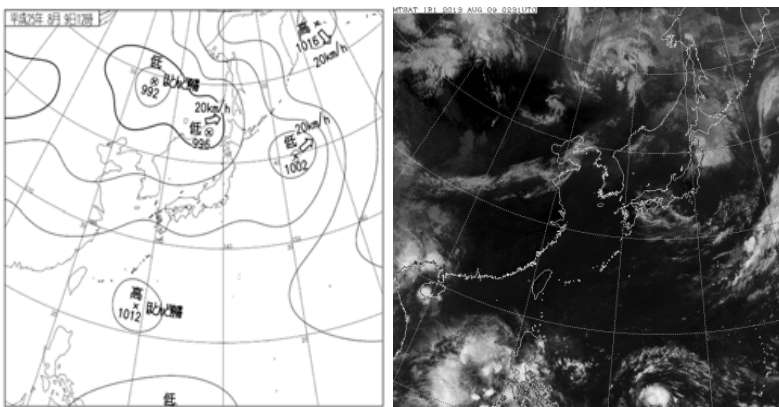
## 土石流災害発生時の気象の概要

平成25年8月9日、日本海から湿った空気が流れ込んだことで、大気の状態が非常に不安定となった。秋田県では、9日未明から雨が降り出し、明け方から昼過ぎにかけて県北部を中心に局地的に猛烈な雨が降った。

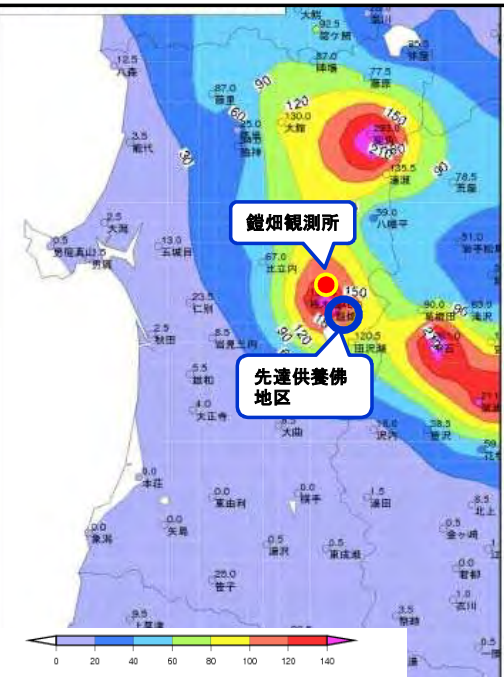
9日最大1時間降水量は、鹿角108.5ミリ、**鎧畑88.0ミリ**、**桧木内81.0ミリ**、大館68.0ミリ、湯瀬50.5ミリで、観測史上最大の雨となった。

9日最大24時間降水量は、鹿角が293.0ミリ、**鎧畑277.0ミリ**で、観測史上最大、桧木内195.5ミリ、湯瀬135.5ミリで、8月として観測史上最大の雨量となった他、3地点で100ミリを超える結果となった。

等雨量線図(8日24時～9日15時)



H25. 8. 9 12時 出典: 気象庁



6

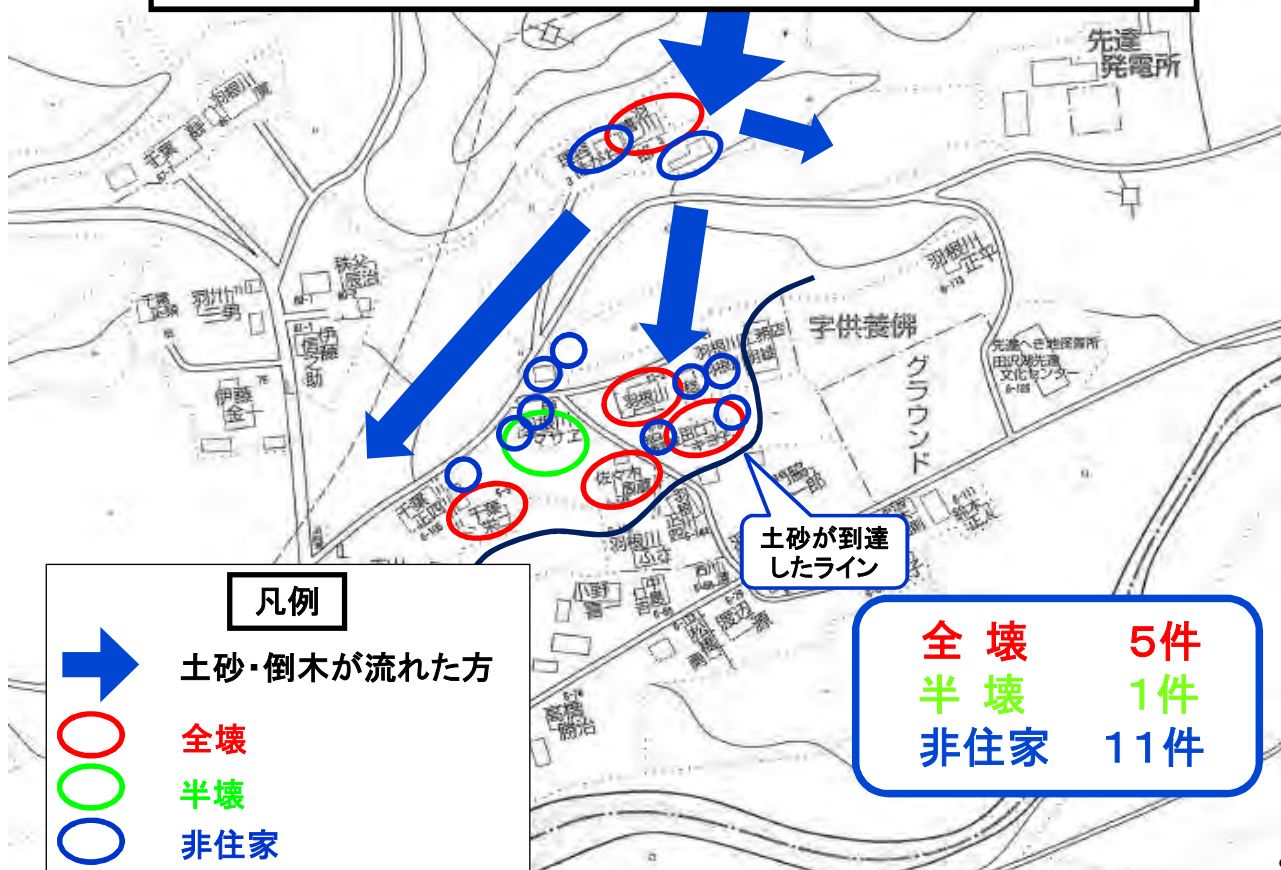
# 先達地区の土石流災害全般

- 8月9日(金)11時35分頃に土石流が発生、約27,000m<sup>3</sup>の土砂・樹木が流出住家を襲う。
- 8月10日(土)6時から自衛隊、消防団・消防署・警察等併せて約350名態勢で4日間捜索、5名の不明者を全員発見
- 被害の概要
  - 人員：6名死亡・1名重症・1名軽傷
  - 家屋：全壊5棟・半壊1棟・非住家11棟

先達発電所

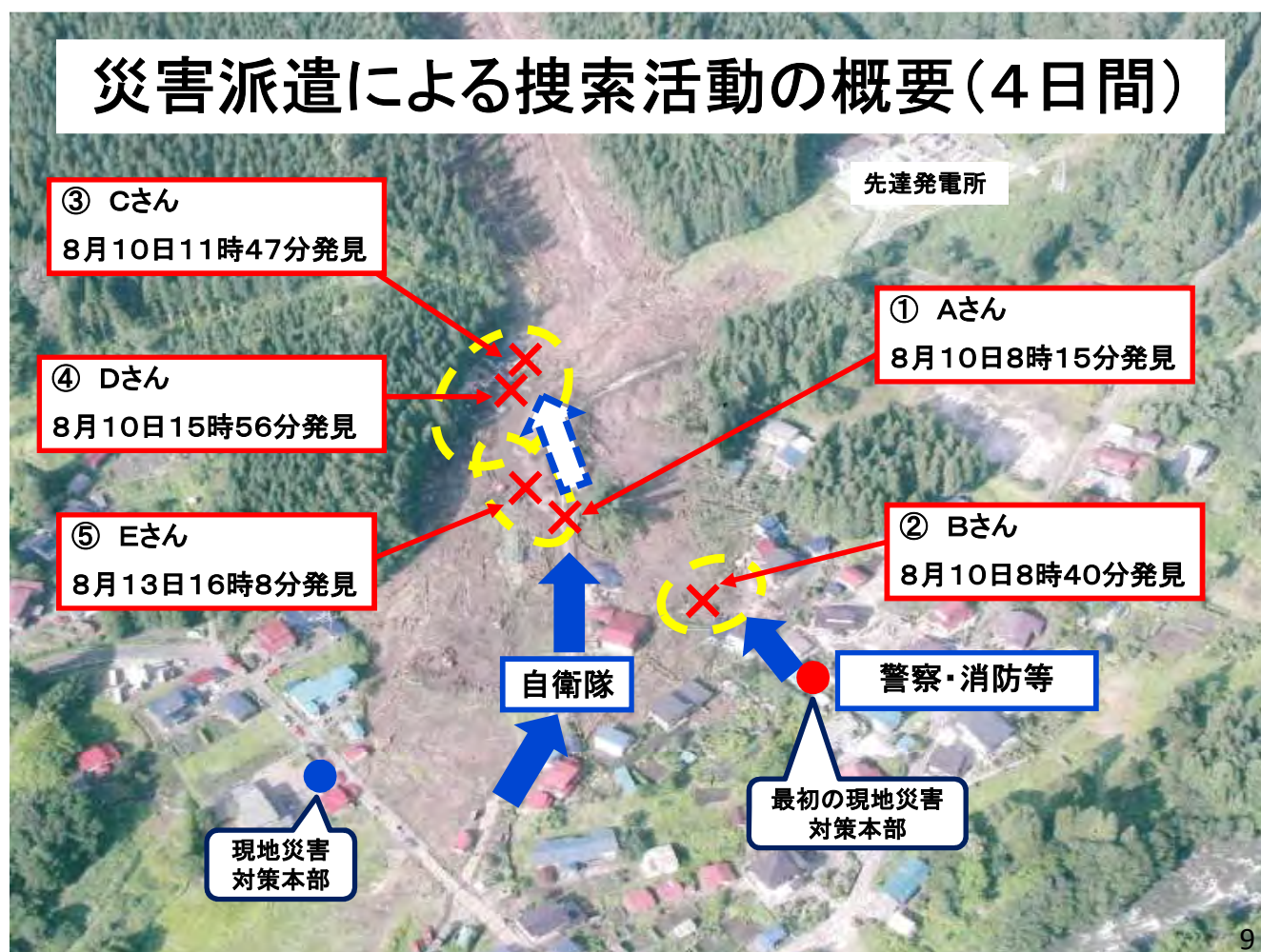
7

## 土石流による家屋等への被害状況



8

## 災害派遣による搜索活動の概要(4日間)



## 先達地区土石流 災害の対応と復旧

## 災害復旧を促進させた施策(1)

### 1 監視・復旧センターの早期設置

搜索終了後、速やかに監視・復旧センターを現地に開設し、現地監視を継続及び復旧に関する地元からの要望等の受付窓口を明らかにして、復旧事業の促進と被災した市民に対する安心感を醸成した。

11

## 仙北市監視復旧センター



市職員が現地に常駐することにより、住民に安心感を与えることが出来た。

- 仙北市として 継続的な警戒監視体制を強化
- 復旧復興に向けて、住民に対する現地相談窓口の設置
  - ・ 情報提供(安全対策)
  - ・ 生活再建支援
  - ・ 健康相談など

12

## 災害復旧を促進させた施策(2)

### 2 早期の土砂・倒壊家屋・倒木等の撤去

市は積極的に被災現場の土砂・倒壊家屋・倒木の撤去を行い、地区の**早期復旧の足がかり**を作った。

13

## 災害復旧を促進させた施策(3)

### 3 恒久工事(砂防堰堤)の早期着工 国・県の視察を積極的に受け入れるとともに、被災地の現状を説明して市としての**要望書を提出**、年内の国直轄事業の恒久工事の早期着工を実現した。

(平成25年11月1日工事開始)

14

## 国土交通省が建設した砂防堰堤



国直轄事業

冬期の工事中止期間を除くと実質6ヶ月で完成した。  
(平成26年6月29日)

15



## 土石流発生現場 の安全確保体制

※国による積極的な安全支援策

16

## 崩落斜面の警戒監視体制(1)



崩落斜面を常時  
モニターで確認



崩落斜面を砂防堰堤  
が完成するまで24時間  
体制で警戒監視体制を  
継続

17

## 崩落斜面の警戒監視体制(2)



警報装置

危険を感知する  
センサー等設置



崩落斜面を砂防堰堤  
が完成するまで24時間  
体制で警戒監視体制を  
継続

18

## 冬期の崩落斜面の警戒監視体制

積雪深と降雨量・温度  
を判断基準として避難



19

## まとめ

仙北市は、**国・県をはじめ関係機関の積極的な支援**を受けるとともに、**被災地の方との緊密な連携**のもと一体となり、迅速な対応と復旧を実現することが出来た。

20J